

# 令和3年度 加古川中流域整備促進に関する 要 望 書



県による地元への整備状況説明会（加古川・西脇市津万地区）



西脇市黒田庄町前坂地内浸水状況（平成30年7月豪雨）

加古川中流域整備促進期成同盟会  
（兵庫県西脇市・多可町）

## 加古川中流域（西脇・多可地域）の整備促進について

平素は、治水行政全般にわたり、格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、地球温暖化に伴う気候変動等の影響から全国各地で想定をはるかに超える豪雨による甚大な災害が頻発しています。平成30年7月豪雨では、当地域でも初めて大雨特別警報が発令されましたが、平成16年台風第23号を契機とした河川激甚災害対策特別緊急事業等による各河川の抜本的な治水対策事業等の効果により、整備された地域では大きな被害は免れ、河川整備の重要性を実感しました。しかし、未だ加古川中流域には未改修区間が残っており、地域によるため池・校庭貯留や田んぼダムなどの総合治水への取り組み等を含め、流域治水による浸水被害軽減に取り組んでいるところですが、地域の安全・安心の確保や地域の活性化のためには、さらなる治水事業の推進が必要です。

また、平成28年に、国土交通省、兵庫県、加東市、西脇市からなる「加古川中流部河川整備推進協議会」を設置し、平成29年度から概ね10年間で重点的に取り組む治水対策をとりまとめていただきました。これに基づき、国土交通省では、加古川下流域の河川改修を促進していただくとともに、県では、西脇市内の加古川河床掘削や、杉原川の沖田井堰・和田井堰の改修、多可町の思出川河川改修など、関係機関が連携を図りつつ、上下流バランスに配慮した治水対策を着実に進めていただいています。さらに、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等により、地域の河川改修等が加速化すると共に、激甚化する自然災害にそなえた堆積土砂撤去や立木伐採が進められ、安全度の向上、治水効果の早期発現が期待される所です。

浸水リスクの低減は、地域住民の安全・安心を確保するとともに、商工業施設の新規立地や農業の振興、観光客の増加など地域の活性化につながり、地方創生に欠かせないものです。

つきましては、地域住民の治水事業に対する強い思いに応えるべく、下記の要望事項について格段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

## 要 望 事 項

### 1 防災・減災、国土強靱化の推進に必要な予算・財源の確保

近年大型化する台風等の自然災害の頻発化・激甚化を踏まえ、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を着実かつ計画的に推進するため、通常  
の予算とは別枠で、必要な予算・財源を確保すること。

### 2 治水事業に必要な予算総額の確保と推進

事前防災対策を着実に進めるため、大規模災害対応に必要な事業費を確保し  
た上で、直轄河川や県管理河川の治水事業に必要な予算総額を安定して確保す  
ること。

また、関係者が取り組む「流域治水」を推進すること。

### 3 加古川下流域（国管理区間）の整備促進

加古川流域全体の治水安全度向上に向け、加古川下流域（国管理区間）の整  
備を促進すること。

### 4 加古川中流域（西脇・多可地域）の整備促進

- (1) 加古川 河床掘削（西脇市津万～福地地区）
- (2) 杉原川 沖田井堰・和田井堰の改築（西脇市西脇～郷瀬町地内）
- (3) 思出川 河川改修（多可町中区間子～鍛冶屋地内）
- (4) 加古川・杉原川・野間川等 堆積土砂撤去・立木伐採
- (5) 加古川 超過洪水に備えた堤防強化

### 5 支援体制の充実等

大規模自然災害時の応援要請に対して迅速かつ確実に支援が行えるよう、  
TEC-FORCEや資機材の支援体制の充実、人材確保を図ること。

令和3年10月22日

加古川中流域整備促進期成同盟会

会長 西脇市長 片山 象三

## 加古川中流域整備促進期成同盟会名簿

### (会 員)

市町名	職 名	氏 名	役 職
西脇市	市 長	片 山 象 三	会 長
	議 長	村 井 公 平	理 事
	総務産業常任委員会委員長	林 晴 信	監 事
多可町	町 長	吉 田 一 四	副会長
	議 長	吉 田 政 義	理 事
	生活環境常任委員会委員長	橋 尾 哲 夫	監 事

※令和3年10月22日現在

### (顧 問)

職 名	氏 名
兵庫県議会議員	内 藤 兵 衛